

令和2年度

事業計画書

令和2年4月 1日から
令和3年3月31日まで

公益財団法人島根県体育協会

目 次

I	事業方針	1
II	R2年度事業概要	1
III	事業内容	2
<公1>	県民スポーツ振興事業	2
1.	スポーツ活動支援事業	2
2.	スポーツ活動顕彰事業	4
3.	指導者養成事業	4
4.	競技力育成強化事業	7
再掲	「2029国民スポーツ大会開催準備事業」	11
5.	総合型地域スポーツクラブ育成事業	12
6.	国民体育大会派遣事業	12
7.	スポーツ振興のための施設活用・提供事業	13
(別表1)	平成29年度～令和2年度 重点校	21
(別表2)	国体女子種目指定校	21
(別表3)	令和2年度中学生指定競技種目及び指定人数一覧表	22
(別表4)	平成29年度～令和2年度 西部・隠岐拠点校	23

事業計画

I 事業方針

島根県体育協会は、公益財団法人としてスポーツ活動を通じて県民の心身の健全な発達を図ることを目的に、本県の「県民スポーツの振興」に努め、公益性・安定性に留意し、次の事項を重点項目として各種事業を展開する。

1. 県民へのスポーツ・レクリエーション活動の普及・振興

スポーツ少年団の健全な活動と総合型地域スポーツクラブの育成・促進を図るとともに、地域団体や関係機関と連携して、子どもから高齢者まで、幅広いニーズに応じたスポーツプログラムを提供し、県民の生涯を通じた健康の維持・増進を図る。

2. 競技力向上と競技スポーツの振興

関係機関や競技団体と連携し、ジュニア選手の育成と強化、指導者の養成と資質向上を目的とした事業に取り組む。また、競技団体が主体となった各競技の普及・強化事業を支援し、一体的な競技力向上を図り、競技力の底上げと国民体育大会における競技成績の向上を目指す。

3. 魅力的なスポーツ施設の運営

管理・運営の指定を受けている県立体育施設において、利用の促進と利用者サービスの向上及び管理運営の効率化に努め、魅力的かつ安全・安心な施設の運営を行う。

II R2年度事業概要

令和2年度は、関係機関・団体との緊密な連携を図りながら、スポーツ活動の支援と顕彰、指導者養成、競技力強化育成、総合型地域スポーツクラブの育成、国民体育大会派遣、体育施設の活用と提供に係わる諸事業を推進し、スポーツの普及・振興の定着と、競技力の一層の向上を図る。

1. 競技力強化においては、競技団体との連携を図りながら選手の育成強化、指導者の養成等を継続して推進し、競技力の強化と競技成績の向上を図る。

第84回（2029年）国民スポーツ大会島根大会に向けては、引き続き島根県関係部局と協力し、ジュニア選手の育成、社会体育活動への支援、組織強化等の準備を進めていく。（※P11）

2. 生涯スポーツにおいては、様々なスポーツ活動の機会を提供し、県民のスポーツへの関心を高めるとともに、アクティブ・チャイルド・プログラムの積極的な展開等により、幼年期からの運動参加意欲の向上を図る。

また、総合型地域スポーツクラブの質的充実を目的とした登録・認証制度について、令和3年度の運用実施に向け、クラブ当事者や関係者と十分な協議を進める。

3. 指定管理を受けている県立体育施設の管理運営においては、引き続き指定管理者として選考され第4期指定期間の初年度となる。スポーツ教室を通じたジュニア育成をはじめ、子育て支援事業への取組、スポーツ情報の提供等により県民のスポーツ活動の促進を図る。（※P13～）

III 事業内容

<公1> 県民スポーツ振興事業 493,014 千円 (←R1: 485,407 千円)

県民が生涯にわたり健康で明るく豊かな生活を営むために、広く県民の間にスポーツを普及し、スポーツ活動の推進や競技力向上を図ることで、県民がスポーツに親しむことのできる社会の実現を目指す。

(総事業費) ※税込、管理費・人件費は除く

(単位：千円)

事業名	R 2 予算	R 1 予算	増減
1. スポーツ活動支援事業	17,940	15,342	2,598
2. スポーツ活動顕彰事業	4,193	4,192	1
3. 指導者養成事業	10,692	10,752	△60
4. 競技力育成強化事業	128,003	132,514	△4,511
5. 総合型地域スポーツ クラブ育成事業	3,046	2,942	104
6. 国民体育大会派遣事業	92,452	97,360	△4,908
7. スポーツ振興のための 施設活用・提供事業	236,688	222,305	14,383
合計	493,014	485,407	7,607

1. スポーツ活動支援事業 17,940 千円 (←R1: 15,342 千円)

【うち賛助会費 1,100 千円】

地域団体や競技団体等が行うさまざまなスポーツ活動が、積極的に展開がされることを期待し支援を行う。また、スポーツに係る情報発信を行い、スポーツに対する意識の向上を図る。

(1) 市町村等スポーツイベント助成事業 (25 事業)

市町村体育協会または国民体育大会未開催競技の団体を対象に、地域住民と一緒にって実施するスポーツイベントに対して、開催に必要な経費の一部を助成する。

(2) スポーツ愛好者医・科学カウンセリングプロジェクト (5 会場)

地域のスポーツ愛好者がよりスポーツに長く親しむことができるよう、市町村で開催されるイベントとタイアップし、スポーツ障害(傷害)の予防や自身が抱える疑問などをスポーツ医・科学的な知見からアドバイスできる各専門家に相談できる場を提供し、県民の心身の健康維持・増進を図る。

(3) 島根県スポーツ・レクリエーション祭開催事業

広く県民にスポーツへの参加意欲の喚起と、生涯を通じた健康増進を図るため、スポーツ・レクリエーション活動を広域的な規模で体験・交流する場を提供する。

- ・種目別交流大会 23 会場 (21 種目)
- ・スポレク広場 13 広場

・しまねレクリエーションフェスティバル 2会場（松江市・浜田市）

（４）スポーツ安全保険の普及推進事業

公益財団法人スポーツ安全協会との委託契約に基づき、県内のアマチュアスポーツ活動等を行う団体を対象に、スポーツ安全保険の普及・広報活動を行い保険の加入促進を図るとともに、スポーツ活動等における安全指導や事故防止に関する活動を行う。

また、本会加盟団体が主催するイベントにかかる賠償責任保険に加入し、スポーツ活動を側面的に支援する。

（５）スポーツ活動広報事業

県におけるスポーツの現状や本会の諸事業について、発刊物等の作成配布や本会HPを通じて、広く県民に広報活動、情報発信を行う。

１）情報誌等発行事業

- ①体協だよりの発刊（年２回）
- ②スポーツ年間行事予定表の作成（年１回）
- ③しまね広域スポーツセンターニュース（年２回）

２）テレビ・新聞・ホームページ・SNS等広報事業

- ①テレビPR、新聞広告掲載の実施
テレビPR：10月スポーツ推進月間、国民体育大会
新聞広告：インターハイ特集等での広報
- ②ホームページ等による広報
体育協会ホームページ、各体育施設ホームページ、しまね広域スポーツセンターホームページでの情報発信
- ③Facebook等のSNS活用による広報活動の導入

３）国体等での本県選手の活躍状況等の広報

県民に国体や競技スポーツへの理解や支援を得るため、本県選手の活躍状況や強化指定競技の強化の取り組みなどの広報を積極的に行う。

（６）その他スポーツ活動支援事業

１）スポーツ大会開催等支援事業

競技団体が主管する全国又は中国ブロック規模のスポーツ大会を本県で開催する場合において、本会が共催団体となり開催に必要な経費の一部を補助する。

２）スポーツ教室開催支援【R1～】

（別紙「2029国民スポーツ大会開催準備事業」で再掲 P11）

競技団体に対して、競技の普及や将来の国体候補選手となる小学生を対象とした教室の開催等に必要な経費の一部を補助する。

３）社会体育活動支援【新規】（2,800千円）

（別紙「2029国民スポーツ大会開催準備事業」で再掲 P11）

中学校の部活動では普及していない競技で、社会体育として小学生や中学生の強化活動が行われている競技に対して、県外遠征費や強化練習会等の経費を支援する。

４）海外遠征支援事業

本県及び本県出身のオリンピックをはじめとする国際大会に日本代表として出場するスポーツ選手、監督、コーチに激励金を贈呈し支援する。

2. スポーツ活動顕彰事業 4,193 千円 (←R1: 4,192 千円)

【うち賛助会費 3,200 千円】

本県スポーツの発展に功績のあった者に対してその功績を讃えるとともに、より一層の活躍を期待することを目的として表彰を行う。

(1) 島根県体育協会表彰

- ・スポーツ競技会において優れた成績を挙げた選手又はチーム
- ・優れた指導力があり、その功績が顕著な指導者
- ・本会又は本会の加盟団体に所属する者であって、本県スポーツの振興又は、本会の運営等に貢献し、その功績が著しい者
- ・継続的に活動し、優れた実績を挙げて本県スポーツの振興に多大の貢献をしたと認められる団体等

(2) 岡田善富賞

今日の本会の礎を築き上げられた功労者であり、島根県のスポーツ競技力向上に尽力された故岡田善富氏の遺志を引き継ぎ、その寄付金を基金として島根県のトップコーチとして輝いている指導者を表彰する。

(3) スポーツ少年団顕彰

- ・永年にわたり活発な団活動を行い、その実績が優れており他の単位団の範となる単位団
- ・永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある市町村スポーツ少年団本部
- ・永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のある登録指導者
- ・永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のあった退任指導者

(4) 国民体育大会特別褒賞制度

国民体育大会において入賞し競技得点を獲得した選手・監督に報奨金を贈呈し、その勝利と健闘を讃えると共に、今後の強化活動を奨励し一層の競技レベルの維持向上を図る。

3. 指導者養成事業 10,692 千円 (←R1: 10,752 千円)

【うち賛助会費 1,000 千円】

本県のスポーツの推進の一翼を担う指導者の養成と資質の向上を目的に、研修会や講習会の開催及び研修会等への派遣を行う。

(1) スポーツ指導者研修会

1) 公認スポーツ指導者研修会

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資質と指導力の向上、及び情報交換やネットワークづくりなど指導者相互の交流を図るために実施する。また、資格更新のための更新研修とし資格更新の促進を図る。

- ・令和3年1月24日：出雲市民会館（出雲市）

2) 地域スポーツ活動指導者研修会

地域のスポーツ活動に携わる指導者並びに総合型地域スポーツクラブに携わる指導者を対象に、知識と技術の向上や自立運営に向けた指導・助言ができるマネジメント能力

の養成を目的に開催する。資格更新のための更新研修とし資格更新の促進も図る。

①生涯スポーツ合同研修会兼スポーツ指導者研修会（年2回）

総合型地域スポーツクラブ、市町村スポーツ推進員、県レクリエーション協会の加盟団体、小学校教員、保育士等、生涯スポーツ関係者を一同に集め、生涯スポーツの推進に関する動向、課題やニーズへの対応などへの理解を深めるための研修会を開催する。

・令和3年2月中旬：会場未定（県内東部・西部）

②幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム島根県普及促進研修会

幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラムを周知、普及することを目的として、日本スポーツ少年団との共催により本県において開催する。また、資格更新のための更新研修として資格の更新を促進する。

・令和2年6月13日：益田市民体育館（益田市）

・令和2年9月6日：島根県職員会館（松江市）

(2) 競技別指導者養成講習会

地域において競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別等の対象に合わせた指導を行うことができる日本スポーツ協会公認指導者を養成する。

・実施競技：バドミントン

(3) スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会【新規】

新たに制度化された、スポーツ少年団をはじめ総合型地域スポーツクラブ・学校運動部活動等において、安全で効果的な活動を提供する「スタートコーチ（スポーツ少年団）」を養成する。

・令和2年9月5日：島根職員会館（松江市）

・令和3年1月23日：出雲市民会館（出雲市）

(4) 少年スポーツ指導者セミナー

県内の少年期のスポーツ指導に携わる指導者を対象に、指導者に必要とされる知識、発育発達特性に応じた指導技術を習得するために開催する。また、資格更新のための更新研修として資格の更新を促進する。

・令和2年6月14日：江津商工会館（江津市）

(5) 公認アシスタントマネージャー養成講習会

総合型地域スポーツクラブの運営に必要なマネジメントの基礎知識を有する人材を養成するために「公認アシスタントマネージャー養成講習会」を実施する。

・令和2年6月20日～21日：サン・アビリティーズいずも（出雲市）

(6) 総合型地域スポーツクラブマネジメント研修会

県内総合型地域スポーツクラブが安定したクラブ運営を行うとともに、クラブ会員に充実したクラブ活動を提供できるよう、クラブマネージャー及びスポーツクラブマネジメント能力の向上を図る。

・第1回：令和2年7月下旬（会場未定）

・第2回：令和3年2月上旬（会場未定）

(7) 島根県スポーツ競技力向上セミナー

競技団体推薦指導者、重点指導者、高校指定校指導者、中学生指定競技指導者を対象に、研修会を通して指導者の資質の向上と全国で戦う意識を喚起する。

(8) 競技団体別指導者養成

県内指導者の資質向上を目的に、全国的に実績のある県外優秀指導者を招聘する。

(9) 指導者派遣事業

1) スポーツ指導者派遣事業（スポーツクリニック）

県民が生涯にわたって継続的にスポーツに親しめるよう、地域でスポーツ活動を行うスポーツクラブや団体等を対象に、県体育協会の職員を派遣しスポーツ活動のサポートを行い地域の活性化、コミュニティの構築を図る。

2) スポーツリーダーバンク派遣

市町村や地域の各種団体の求めに応じて、スポーツの普及振興や競技力向上、指導者養成等のためスポーツリーダーバンク登録指導者を派遣する。

3) 重点指導者の県外研修派遣

選手の資質や能力を十分に引き出す優秀な指導者を養成するため、県外の先進校や研修会等へ指導者を派遣する。

4) 指導者・審判員の研修派遣【R1～】

（別紙「2029 国民スポーツ大会開催準備事業」で再掲 P11）

競技団体等が指導者や審判員を養成するために、資格取得等の研修会へ指導者等を派遣する経費の支援を行う。

5) 国体開催スタッフの県外研修派遣【R1～】

（別紙「2029 国民スポーツ大会開催準備事業」で再掲 P11）

組織体制の強化が必要な競技団体等に対して、団体が系統立てた競技力向上対策を推進できるよう、熱意のあるスタッフを中央競技団体の開催する講習会や先進地に派遣する経費を支援する。

6) その他派遣事業

- ・ 広域スポーツセンター指導者派遣
- ・ スタートコーチ（スポーツ少年団）インストラクター移行研修会への派遣
・ 令和2年10月～11月（香川県）
- ・ 中国ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会への派遣
・ 令和2年11月：（広島県）
- ・ 第3回ジュニアスポーツフォーラムへの派遣
・ 令和2年6月28日：会場未定（東京都）
- ・ 幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム講師講習会への派遣
- ・ 全国スポーツ少年団指導者協議会への派遣
・ 令和2年6月26日～27日：会場未定（東京都）
- ・ 全国スポーツ少年団リーダー連絡会への派遣
・ 令和2年6月27日～28日：会場未定（東京都）
- ・ 中国ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会への派遣
・ 令和2年8月：会場未定（岡山県）
- ・ シニア・リーダースクールへの派遣
・ 令和2年9月19日～22日：国立中央青少年交流の家（静岡県）

4. 競技力育成強化事業 128,003 千円 (←R1: 132,514 千円)

【うち賛助会費 700 千円】

島根県、島根県教育委員会並びに本県体育・スポーツ関係団体と緊密な連携を図ることにより効果的な強化策を実施し、第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」において天皇杯得点800点獲得と第74回を上回る総合成績を目指す。また、全国中学校体育大会、全国高等学校総合体育大会等の全国規模の大会で活躍できる選手の育成・強化を図る。

併せて、将来的な展望に立った、中・長期対策を地域と一体となり実施することにより、競技の普及とジュニア層の選手強化を図る。

(1) 国体強化事業

1) 指定選手の特別強化

①国体2次、1次強化

ブロック大会を1位で突破し、本大会において入賞するために、第75回国体2次強化として指定競技A・B、企業指定並びに特別指定により、県内外での強化練習会並びに県外の強豪チームを招請しての合同練習会や練習試合を実施する。

また、全国レベルの競技力を維持するためには、次年度の選手強化事業を円滑に推進する必要がある。そのため、第75回国体終了後、ただちに第76回国体1次強化として指定競技を対象に県内外での強化練習会を実施する。

※ 指定競技A：3年間に2回以上得点を獲得した競技種別の団体・個人

指定競技B：3年間に1回得点を獲得した競技種別の団体・個人

②国体ブロック大会後の強化

ブロック大会終了後、本大会において確実に入賞するため、ブロック大会上位突破競技や、県単独出場競技で入賞の可能性が出てきた競技の県外遠征・現地合宿を実施し実践力を高める。

2) 特殊競技の支援

①競技用具の整備

競技力向上に必要な競技用具の整備をする。

②用具運搬費の補助

合宿地や練習会場等への競技用具の運搬費を支援する。

③維持管理費の補助

借地等に係る維持管理費を支援する。

④練習付帯経費の補助

練習付帯経費を補助し、選手の強化活動を支援する。

(2) ジュニア選手の育成強化事業

1) 重点校(別表1)

①県外遠征

全国レベルで活躍する選手を育成するために、指定した競技種目の県外遠征を実施し実践力を高める。

②県外強豪校等の招請

県外の強豪校チームや個人選手を招請し、合同練習や練習試合を実施することで競技力向上を図る。

2) 国体女子種目指定校(別表2)

女子競技の競技力向上の一環として、国体の成年・少年種別の区別のない女子種目について、高校生の競技力を高めるため、学校を指定し競技力向上を図る。

3) 中学生指定競技（別表3）

全国レベルで活躍する選手を育成するために、指定した競技種目の県外遠征を実施し選手強化を図る。

4) 世界へ羽ばたくジュニア選手の育成・強化

オリンピックや世界選手権など国際大会で活躍できる選手を育成するため、全国規模の大会で活躍している選手及びその指導者の県外遠征を実施し選手強化を図る。

5) しまね未来のアスリート育成【R1～】

（別紙「2029 国民スポーツ大会開催準備事業」で再掲 P11）

将来活躍できる選手を育成するため、小学生を対象にアスレチックトレーナーの協力のもと体力測定会を実施する。併せて中学校の部活動では普及していない競技等の体験会を開催し、競技人口の拡大を図る。

6) 部活動競技力向上支援【R1～】

（別紙「2029 国民スポーツ大会開催準備事業」で再掲 P11）

私立高校部活動の競技力向上のため、指導力のある地域指導者を配置する。

7) スポーツ少年団育成強化・交流促進事業

①母集団育成事業

市町スポーツ少年団及び単位団と連携を図り、青少年の発育発達に応じた活動を促すことを目的に、市町本部が実施する母集団育成研修事業に対してその事業に係る経費の一部を助成し、地域と連携した活動ができる組織を育成する。

②市町スポーツ少年団本部連携強化事業

市町本部で実施される総会や連絡会議において情報提供、意見交換等を行う。

③交歓・交流事業

地域におけるスポーツ少年団活動を促進するため、スポーツ活動、文化活動等の交歓・交流活動を通して県内外や外国の仲間との交流を図る。

ア. 県内競技別交歓会（5事業）

下記競技の交歓会を関係団体と連携し実施する。

- ・剣道 開催時期未定：大田市
- ・サッカー 令和2年 9月19日：松江市総合運動公園補助競技場（松江市）
- ・バレーボール 令和2年 5月30日：島根県立浜山体育館（出雲市）
- ・軟式野球 開催時期未定：浜田市
- ・ミニバスケットボール 令和2年 8月30日：斐川第2体育館（出雲市）

イ. 全国スポーツ少年団競技別交流大会島根県予選大会の開催

- ・軟式野球 令和2年 6月27日：松江市営野球場（松江市）
- ・バレーボール 令和2年11月28日：鹿島総合体育館（松江市）
- ・剣道 令和2年12月 6日：島根県立武道館（松江市）

ウ. 中国ブロック男子バレーボール交流大会の開催

- ・令和2年10月24日～25日：国立三瓶青少年交流の家（大田市）

エ. 中国ブロック交流大会への派遣

- ・軟式野球 令和2年 7月25日～26日
：どらドラパーク米子市民球場他1会場（鳥取県）
- ・バドミントン 令和2年 7月11日～12日
：山口県スポーツ交流村（山口県）

- ・中国ブロックスポーツ少年大会 令和2年 8月
：会場未定（岡山県）

オ. 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会開催【新規】

令和3年度に本県で開催される全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の実行委員会を立ち上げ準備を進める。

カ. 全国交流大会への派遣

- ・第42回全国軟式野球交流大会への派遣【新規】
令和2年8月6日～9日：会場未定（岩手県）
- ・第58回全国スポーツ少年大会への派遣
令和2年7月31日～8月3日：主会場 会場未定（静岡県）
- ・第18回全国バレーボール交流大会への派遣
【女子】令和3年3月下旬：会場未定（宮城県）
- ・第43回全国剣道交流大会への派遣
令和3年3月下旬：会場未定（福島県）

キ. 第47回日独スポーツ少年団同時交流の派遣

- ・派遣 日時：令和2年7月27日～8月6日：ドイツ連邦共和国

④アクティブ・チャイルド・プログラムによるスポーツ少年団活性化事業【新規】

保育関係機関や放課後児童クラブ等に、アクティブ・チャイルド・プログラムを指導できる講師の派遣や、プログラムを活用したイベント等を実施することで、スポーツに意欲的に取り組む子どもの育成を図る。

8) リーダー養成事業

日本スポーツ少年団リーダー制度に基づき、スポーツ少年団発展の担い手として期待されるジュニア・リーダー（小学生）及びリーダー（中学・高校・大学生）を育成する。

①県リーダー会活動支援

県スポーツ少年団リーダー会を対象に活動の促進と資質の向上を図るために、活動に必要な経費の一部を助成し支援する。

②ジュニア・リーダースクール及びリーダー研修会の開催

スポーツ少年団に登録する小学生及び中・高校生、大学生等青少年リーダーを対象に1泊2日の研修会を開催しリーダーとしての資質の向上を図り将来のスポーツ少年団指導者を養成する。

- ・令和2年7月18日～19日：島根県立少年自然の家（江津市）

(3) 地域が輝くスポーツしまね推進プロジェクト

1) 競技スポーツ強化・普及促進

地域一体となり、練習会・講習会・フェスティバル等を実施することにより、競技力の向上と競技の普及を図り、また競技スタッフ等の育成を行う。

- ・都道府県対抗駅伝の強化
- ・トップアスリート強化活動支援
- ・トップチーム強化活動支援

2) 西部・隠岐拠点校（別表4）

県西部（大田以西）、隠岐地域の県立高校を対象に小中学生の段階から地域を挙げた競技力向上が継続的に見込まれる競技の高校を指定し強化を図る。

(4) スポーツ医・科学事業

1) 国体チームサポーター派遣事業

ブロック大会及び本大会において支援コーチ、トレーナー等を派遣し、大会参加選手のコンディショニング調整を行う。

2) スポーツ医・科学サポート事業

選手やチーム等へスポーツ医・科学的な知見からアドバイスできるスポーツトレーナーやスポーツ栄養士等を派遣し支援するとともに、メンタルトレーニングに関わる研修会等を実施することによって、競技力のさらなる向上を目指す。

3) 遠征帯同トレーナー派遣事業【R1～】

団体（学校）がトレーニング指導に医科学的視点を取り入れて強化を図るため、合宿・遠征等にトレーナーを帯同し医科学的なサポートを実施する経費を補助する。

4) 医科学的トレーニング実践事業【R1～】

団体（学校）が今後のトレーニング指導に役立てて強化を図るため、専門機関の協力を得て身体機能等の科学的計測を行い、日々のトレーニング効果を評価する等の取組を支援する。

5) アンチ・ドーピング防止教育・啓発事業

国体出場選手・監督並びに競技団体・県内高校ジュニア選手に対し、スポーツドクターやスポーツファーマシスト（薬剤師）、栄養士を派遣しドーピングについての正しい知識や市販の薬並びにサプリメント使用の注意を促すとともに、アスリートとしての責務スポーツ栄養等についての教育・啓発を図る。

(5) 競技力向上のための条件整備事業

1) 激励、応援並びに競技力調査

競技団体の強化スタッフ並びに各高校指定校を訪問し、強化を推進するための問題や課題等について情報交換を行う。また、合宿、練習等において激励を行い、指導者、選手の意欲を高める。

各種大会を視察し本県チーム選手を応援するとともに、他県チーム選手の実態を調査し、競技力向上に資する。

県、県体育協会、競技団体、企業及び学校体育団体との連携を深め円滑な事業推進を図る。

2) 競技団体並びに高校指定校・中学生指定競技指導者連絡会議

事業の円滑な推進を図るために、競技団体、高校指定校並びに中学生指定競技と意見交換や強化事業の説明会等を行う。

・事業説明会、国体報告会、ヒアリング等

「2029 国民スポーツ大会開催準備事業」

1. 趣旨

2029年に本県で開催する第84回国民スポーツ大会の開催に向け、「小学生・中学生・高校生の成長過程に応じた系統的な競技力向上」、「指導者の確保と養成」、「競技団体の組織強化」の各事業を展開する。(R1年度から継続)

2. 事業内容（総額 12,370千円）

(成長過程に応じた系統的な競技力向上)

①スポーツ教室開催支援【継続】(2,000千円)

競技団体が行う競技の普及や、将来の国体候補選手となる小学生を対象とした教室の開催等経費の支援。

②しまね未来のアスリート育成【継続】(700千円)

将来活躍できる選手を育成するため、小学生を対象にアスレチックトレーナーの協力のもと体力測定会を実施。併せて中学校の部活動では普及していない競技等の体験会を開催し、競技人口の拡大を図る。

③部活動競技力向上支援【継続】(870千円)

私立高校部活動の競技力向上のため、指導力のある地域指導者を配置。
※公立高等学校は、島根県教育委員会で実施。

④社会体育活動支援【新規】(2,800千円)

中学校の部活動では普及していない競技で、社会体育として小学生や中学生の強化活動が行われている競技に対して、県外遠征費や強化練習会等の経費を支援。

(指導者の確保と養成・競技団体の組織強化)

⑤指導者・審判員の研修派遣【継続】(3,000千円)

競技団体等が指導者や審判員を養成するため、資格取得等の研修会へ指導者等を派遣する経費を支援。

⑥国体開催スタッフの県外研修派遣【継続】(3,000千円)

組織体制の強化が必要な競技団体等が、系統立てた競技力向上対策を推進できるよう、熱意のあるスタッフを中央競技団体の開催する講習会や先進地に派遣する経費を支援。

5. 総合型地域スポーツクラブ育成事業 3,046 千円 (←R1: 2,942 千円)

地域住民の身近なスポーツ活動の場として期待される総合型地域スポーツクラブの設立と運営を支援する。

(1) 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

地域住民による自主的・主体的なスポーツクラブの組織化・定着化の推進のため、総合型地域スポーツクラブが自主運営のできる組織として発展していくための支援や、スポーツ活動の受け皿となるクラブ設立に向けての支援を行うなど、総合型地域スポーツクラブの意義・役割を啓発しクラブの充実発展、設立に対してサポートを行う。

また、令和3年度から運用が開始される総合型地域スポーツクラブにおける登録・認証制度に関し、本会が担う、その運用とクラブの支援について検討を進める。

(2) 総合型地域スポーツクラブ広報活動費助成事業

島根県内の総合型地域スポーツクラブが実施するイベント・大会などのスポーツ活動、会員募集やイベントを広く周知するための広報活動、研修会や講習会の参加旅費などに対して、その経費の一部を助成しクラブの発展に寄与する。

6. 国民体育大会派遣事業 92,452 千円 (←R1: 97,360 千円)

国民のスポーツの祭典として開催される国民体育大会へ島根県選手団を派遣する。

(1) 国体予選会の開催及び中国ブロック大会、本大会への選手等の派遣

国民体育大会の参加に向け各競技団体と連携のもと島根県予選会を実施する。本県の代表となる優秀な選手(チーム)を選抜したのち島根県選手団を編成し中国ブロック大会及び国体本大会へ派遣する。

1) 国民体育大会(本大会・冬)県予選会の開催

40競技団体において県予選会を実施する。

2) 国民体育大会(本大会・冬)中国ブロック大会への派遣

鳥取県を中心に開催される中国ブロック大会へ選手団を派遣する。

3) 国民体育大会(本大会・冬)への派遣

鹿児島県で開催される本大会「燃ゆる感動かごしま国体」及び愛知県・岐阜県(スケート競技・アイスホッケー競技)、秋田県(スキー競技)で開催される冬季大会へ選手団を派遣する。

また、国体出場選手に対する国体選手メディカルチェック事業により、健康調査票による問診を実施することで、国体での事故を未然に防ぐとともに、調査結果は今後のスポーツ医・科学サポート事業に活かしていく。

7. スポーツ振興のための施設活用・提供事業 236,688千円 (←R1:222,305千円)

本会が島根県から管理・運営の指定を受けた県立武道館（松江市）、県立石見武道館（浜田市）、県立水泳プール（松江市）、県立体育館（浜田市）、県立サッカー場（益田市）の5施設において、施設の有効活用と特徴を活かした事業を展開し、県民のスポーツ意識の高揚を図るとともに、スポーツライフの実現の場を提供する。そのために、次の通り施設の管理・運営を行う。

- 生涯スポーツ社会の実現に向けた環境を整備する。
- 「強い島根」を目指した競技スポーツの推進と競技力の向上を図る。
- 利用者ニーズに対応したサービスを提供する。
- 管理運営の効率化と経費の節減に努める。

(1) スポーツ振興のための施設の貸与

スポーツ団体をはじめ多くのスポーツ愛好者等が目的にかなった運動を気軽に快適に行うことができるようサービス・サポート体制を確保し施設等の貸与を行う。

①体育施設の利用助成

- ・高齢者の健康づくり支援として、65歳以上の利用者を対象に本会が利用料金の一部を補助し、高齢者のスポーツライフを後押しする。
- ・しまね家庭の日を利用される家族に対し、高校生以下の利用料金を無料とすることで、スポーツを通じた家族間のコミュニケーションの充実を図る。
- ・幼児と一緒に施設を利用される方が受付で「こっころパスポート」を提示された場合にその利用を補助し、子育てを温かく応援する地域づくりに貢献する。【新規】

②多様な利用者への対応

- ・各施設に障がい者スポーツ指導員を配置し、障がい者の利用において適切な対応を行える体制を整える。また「思いやり駐車場制度」に賛同する等、誰にもやさしい施設運営を目指す。【新規】

③広報事業の実施

- ・「武道館報」の発行 年2回（9月・3月）
- ・「石見武道館だより」の発行 年1回（3月）
- ・「体育館ニュース」の発行 年1回（3月）
- ・「島根県立武道館50周年記念誌」の発行【新規】
- ・TwitterやFacebook等のSNSを活用し、幅広くスポーツ情報を提供することでスポーツ活動の促進を図る。【新規】

(2) スポーツ教室の実施

子どもからお年寄りまで、初心者から上級者まで幅広い層が参加できる豊富なメニューを備えたスポーツ教室を実施し、県民の多様なニーズに対応する。

また、2029年島根国体において活躍する選手の育成を図るため、子供の運動能力の向上に向けた教室の開催や、受け入れ対象の拡充などを通し、競技スポーツの推進と競技力向上に取り組む。【新規】

1) 県立武道館

①講師会議の開催

期 日 令和2年 4月10日（金）
対 象 各教室講師

②開設期間

前期 令和2年 4月11日(土)～令和2年9月12日(土)
 後期 令和2年10月 6日(火)～令和3年3月13日(土)

③開設種目

区分	教室名	定員	対象
武道・スポーツコース	柔道	80名	幼児(年長)以上
	剣道	80名	幼児(年長)以上
	弓道	70名	中学生以上
	なぎなた	20名	幼児(年長)以上
	レスリング	35名	幼児以上～高校生
	剣道形基本錬成	20名	小学生高学年以上
	居合道	20名	小学生4年生以上
	短期相撲(7月～8月)	10名	幼児(年長)以上
	短期ジュニアスポーツ【新規】	25名	小学1～3年生
1 エー健康・レクリ ス ションコ	卓球	40名	一般
	レッツ健康ボクシング	10名	幼児(年長)～一般
	キッズ体育(火)	20名	幼児(年長)
	キッズ体育(木)	20名	幼児(年長)

④特別教室

ア) 期間 令和2年 4月 7日(火)～令和3年 3月26日(金)

イ) 開設種目

教室名	定員	対象
ヨガ	50名	一般
夜ヨガ		
いきいき健康		

2) 県立石見武道館

①講師会議の開催

期日 令和3年 2月下旬

②開設期間

前期 令和2年 4月 7日(火)～令和2年 9月12日(土)
 後期 令和2年 9月29日(火)～令和3年 3月 6日(土)

③開設種目

教室名	定員	対象
柔道	50名	幼児から中学生
剣道	50名	幼児から中学生
居合道	10名	小学4年生から中学生
	20名	高校生以上
レスリング	30名	幼児から中学生
フレッシュアップ3B	30名	一般(大学生以上)

ママ&ベビーキッズ3B	30組	乳児から入園までの幼児と保護者
ラージボール卓球	44名	一般(大学生以上)
気功・太極拳(昼)	30名	一般(大学生以上)
気功・太極拳(夜)	30名	一般(大学生以上)
YD(やればできる)教室	20名	一般(大学生以上)

3) 県立水泳プール

- ①開設期間
- | | |
|----|--------------------|
| 1次 | 令和2年4月中旬～令和2年6月下旬 |
| 2次 | 令和2年9月上旬～令和2年12月中旬 |
| 3次 | 令和2年12月中旬～令和3年3月下旬 |
| 夏期 | 令和2年7月・8月 |

※教室(1次)(2次)の初回を「体験会」とする。参加料は無料。

②開設種目

(1次・2次・3次)

教室名		定員	対象
ジュニアコース	キッズスイム(火曜・木曜・土曜)	45名	幼児(4歳以上)
	ジュニアスイム(初級・中級・上級)	57名	小学生
	キッズトランポリン【新規】	10名	幼児(4歳以上)
	トランポリン(初級・中級・上級)	30名	小学生
	はじめてのアーティステックスイミング	10名	幼児・児童(泳力のある者)
	ジュニアダンス基礎	15名	小学生
一般コース	エンジョイスイム	10名	一般
	エンジョイアクア	30名	
	機能改善アクア	15名	
	アクティブヨーガ	45名	
	陰ヨガ	15名	
	モーニングピラティス【新規】	15名	
	ピラティス	15名	
	健美健康体操	15名	
	骨コツメンテナンス	15名	

(夏期)

教室名		定員	対象
夏の短期水泳教室(ジュニア)		15名	小学生
夏の短期飛込教室(ジュニア)		10名	
一般コース	エンジョイアクア	30名	一般
	機能改善体操・アクア	15名	
	アクティブヨーガ	45名	
	陰ヨガ	15名	
	モーニングピラティス【新規】	15名	
	ピラティス	15名	
	健美健康体操	30名	

	骨コツメンテナンス	15名	
--	-----------	-----	--

③「脳と心と身体のバランス講座」

期 日 令和2年 5月中旬～ 8月中旬 (全10回)
9月上旬～12月中旬 (全10回)

対 象 満20歳以上の男女

定 員 各先着20名

④「チャレンジエクササイズコース」

期 日 令和2年10月上旬～12月上旬 (全10回)

対 象 満20歳以上の男女

定 員 先着16名

4) 県立体育館

①講師会議の開催

期 日 令和3年 2月20日 (土)

②開設期間

前 期 令和2年 4月上旬～令和2年 9月下旬

後 期 令和2年10月上旬～令和3年 3月中旬

③開設種目

教 室 名	定 員	対 象
キッズ広場	15名	幼児年中
キッズ体操	20名	幼児年長
キッズスポーツ【新規】	20名	幼児(年中)～幼児(年長)
ジュニア卓球	30名	小学2～6年
ジュニアスポーツ【新規】	60名	小学1～3年生
体操	45名	小学生
ジュニアテニス	20名	小学2～6年生
体操競技クラブ	30名	小学生(当館教室生から講師が選抜)
トランポリン	25名	小学生以上
ソフトテニス(夜)	60名	中学生以上
ステップエアロ	20名	一般
テニス(水)	40名	中学生以上
バドミントン	60名	中学生以上
卓球・ラージボール卓球(金)	53名	中学生以上
フォークダンス(昼)	40名	一般
フォークダンス(夜)	40名	一般
介護予防体操	20名	高校生以上
のびやか3B体操	30名	一般
だれでもソフトテニス	40名	一般
卓球・ラージボール卓球(火)	60名	一般
ヨガ(木)	25名	一般
午後ヨガ	25名	一般
ヨガ(金)	25名	一般
テニス(金)	20名	一般
女性軽スポーツクラブ	40名	一般女性

軽スポーツクラブ	30名	45歳以上
ソフトテニスクラブ	20名	一般
レクリエーションバレークラブ	45名	一般
ソフトバレーボールクラブ	20名	一般

5) 県立サッカー場

- ①開設期間 前期 令和2年 4月17日(金)～令和2年 9月27日(日)
後期 令和2年10月 4日(日)～令和3年 3月13日(日)

②開設種目

教室名	定員	対象
キッズサッカー学校	20名	幼児(年長)～小学生4年生
少女サッカー学校	20名	小学生2年生～6年生女子
なでしこサッカー学校	20名	中学生以上女子

(3) スポーツイベント、大会等の実施

各施設の特徴を活かした主催大会やイベントを開催することにより、利用者の拡大と利用の促進に努める。

- ・10月を「スポーツ推進月間」と位置づけ、県民の間に広くスポーツへの関心を深めるとともに、スポーツに親しみ継続してスポーツ活動を行っていくことを目的に、各施設において各種イベント等を開催する。

1) 県立武道館

①第50回鳥根県少年武道大会

(剣道大会) 期日 令和2年 7月 5日(日)
対象 小・中学生

(柔道大会) 期日 令和2年 7月12日(日)
対象 小・中学生

②鳥根県立武道館「新春稽古始め！」

期日 令和3年 1月 9日(土)
対象 各教室生、愛好者

③第53回鳥根県武道振興大会

期日 令和2年 9月 6日(日)

④鳥根県(松江市)地方青少年武道錬成大会

(弓道) 期日 令和2年 8月 7日(金)～ 9日(日)
対象 中・高校生

⑤鳥根県(松江市)地域社会武道指導者研修会

(弓道) 期日 令和2年 9月19日(土)～20日(日)
対象 参段以上の指導者

⑥スポーツ推進月間

期間 令和2年10月 1日(木)～31日(土)
※無休で開館

ア.「エンジョイ武道・スポーツの日」

期日 令和2年10月10日(土)

- | | |
|-----|---|
| 内 容 | 体験教室（柔道・剣道・弓道・なぎなた・相撲（新規）・レスリング・キッズ体育）
武道・スポーツのイベント等 |
| 対 象 | 幼児、小学生、中学生、高校生、一般 |
- イ. 「月曜日体験イベント」
- | | |
|-----|---------------------------------------|
| 期 日 | 令和2年10月 5日（月）・12日（月）
19日（月）・26日（月） |
| 内 容 | 柔道、剣道、なぎなた、レスリング、キッズ体育 |
| 対 象 | 幼児、小学生、中学生、高校生、一般 |

2) 県立石見武道館

①第24回島根県立石見武道館少年武道大会の開催

- | | | |
|--------|-----|---------------|
| (柔道大会) | 期 日 | 令和3年 1月10日（日） |
| | 対 象 | 小学生 |
| (剣道大会) | 期 日 | 令和3年 2月 7日（日） |
| | 対 象 | 小学生 |

②ヘルスケアチェックの日

- | | |
|-----|-----------------------|
| 期 日 | 毎月週2回 計8回 10:00～20:00 |
| 対 象 | 施設利用者（高校生以上） |

③スポーツ推進月間

- | | |
|-----|----------------------------|
| 期 間 | 令和2年10月 1日（木）～31日（土）※無休で開館 |
|-----|----------------------------|

ア. 『スポーツ体験&チャレンジDAY』

- | | |
|-----|---------------------|
| 期 日 | 令和2年10月 4日（日） |
| 内 容 | 無料開放（アリーナ及びトレーニング室） |

イ. 『パワー記録会』【新規】

- | | |
|-----|---------------|
| 期 日 | 令和2年10月 4日（日） |
| 対 象 | 高校生以上 |

ウ. 『柔道稽古会』

- | | |
|-----|---------------|
| 期 日 | 令和2年10月17日（土） |
| 対 象 | 中学生以上 |

エ. 『剣道フェスタ』【新規】

- | | |
|-----|---------------|
| 期 日 | 令和2年10月31日（土） |
| 対 象 | 小学生・中学生 |

オ. 『3B体操体験会』

- | | |
|-----|---------------|
| 期 日 | 令和2年10月25日（日） |
| 対象者 | 希望者 |

カ. 『ヘルスケアチェック』

- | | |
|-----|-------------------|
| 期 日 | スポーツ推進月間内の土、日、月曜日 |
| 対象者 | 施設利用者（高校生以上） |

キ. 『レディースデイ』【新規】

- | | |
|-----|-----------------|
| 期 日 | スポーツ推進月間内の毎週月曜日 |
| 対象者 | 施設利用者（女性） |

3) 県立水泳プール

①夏だ！遊ぼう！プール祭り

- 期 日 令和2年 8月 1日(土)
 対 象 プール利用者(小学生以下及びその保護者)
- ②スポーツ推進月間
 期 間 令和2年10月 1日(木)～31日(土) ※無休で開場
- ア. 「カヌー体験」
 期 日 令和2年10月 4日(日)、11日(日)
 対 象 小学生及びその保護者
- イ. 「チャレンジ!スポーツDAY」
 期 日 令和2年10月18日(日)
 内 容 「プール及びトレーニングルームを無料開放」
 「水泳記録会」
 対 象 希望者
- ウ. 「エクササイズ」
 期 日 【第1回】令和2年10月 5日(月)
 【第2回】令和2年10月12日(月)
 対 象 一般男女
- ③一般利用者対象指導
 期 日 週1回
 対 象 施設利用者(一般)
 種 目 ①初級スイム ②アクアフィットネス ③ストレッチポール
- ④スポーツ・健康相談 「カラダチェックの日」
 期 日 毎週水曜日
 対 象 施設利用者(一般)
- ⑤夏期(7月・8月)無休で開場
 ※ただし、維持管理に係る業務のため月に1日は休場日とする

4) 県立体育館

- ①「第43回島根県立体育館建設記念島根県体操競技大会」
 期 日 令和2年11月 8日(日)
 対 象 小学生・中学生・高校生
- ②「ファミリースポーツの日」
 期 日 令和2年 6月13日(土)
 令和2年12月 5日(土)
 令和3年 2月 6日(土)
 対 象 希望者
- ③「スポーツ講座」
 期 日 開催日未定(4回開催)
 内 容 成人対象、小学生～高校生対象の各2講座を実施
 理学療法士や栄養士の方を講師に迎え、スポーツ傷害の予
 防、体づくり、食事・栄養について学ぶ
 対 象 希望者
- ④「スポーツ推進月間」
 期 間 令和2年10月 1日(木)～31日(土) ※無休で開館
- ア. 「エンジョイスportsデー」
 期 日 令和2年10月 4日(日) 10:00～16:00
 内 容 大人から子供までスポーツに親しむ場を提供する。

- 対 象 希望者
- イ. 「ソフトバレーボール大会」
- 期 日 令和2年10月26日(月) 19:00～20:30
- 内 容 ソフトバレーボール愛好家を集い、日ごろの練習の成果を
試合形式で発揮してもらおう。また、ソフトバレー未経験者
も参加し親睦を深める。
- 対 象 希望者(一般)

6) 県立サッカー場

- ①フトゥーロ・カップU-17ユースサッカーリーグ
- 期 日 令和3年 1月～ 3月
- 対 象 高校生
- ②スタジアムカップサッカー大会
- 期 日 令和3年 2月～3月
- 対 象 社会人
- ③なでしこカップサッカー大会
- 期 日 令和3年 3月
- 対 象 女子(中学生以上)
- ④U-12スタジアムカップサッカー大会【新規】
- 期 日 令和2年12月12日(土)、13日(日)
- 対 象 小学生
- ⑤スポーツ推進月間
- 期 間 令和2年10月 1日(木)～31日(土) ※無休で開場
- ア. キッズサッカーフェスティバル ～芝生で遊ぼう～
- 期 日 令和2年10月 3日(土)
- 対 象 3～6歳の幼児

(別表1)

平成29年度～令和2年度 重点校

No.	学 校 名	男 子	女 子
1	安 来 高 校	バ レ ー ボ ー ル	バ レ ー ボ ー ル
		フ ェ ン シ ン グ	フ ェ ン シ ン グ
2	松 江 東 高 校	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	ボ ー ト
3	松 江 工 業 高 校	ソ フ ト テ ニ ス	-
4	松 江 商 業 高 校	-	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル
5	横 田 高 校	ホ ッ ケ ー	ホ ッ ケ ー
6	三 刀 屋 高 校	ソ フ ト ボ ー ル	-
7	出 雲 高 校	-	弓 道
8	出 雲 農 林 高 校	ウ ェ イ ト リ フ テ ィ ン グ	カ ヌ ー
9	大 社 高 校	剣 道	剣 道
10	島 根 中 央 高 校	カ ヌ ー	-
11	江 津 高 校	水 球	-
12	江 津 工 業 高 校	ボ ー ト	-
13	隠 岐 島 前 高 校	レ ス リ ン グ	-
14	開 星 高 校	柔 道	新 体 操
		テ ニ ス	テ ニ ス
15	立 正 大 浜 南 高 校	サ ッ カ ー	-
		ラ イ フ ル 射 撃	ラ イ フ ル 射 撃
16	松 江 西 高 校	-	ソ フ ト テ ニ ス
17	出 雲 北 陵 高 校	卓 球	な ぎ な た
18	石 見 智 翠 館 高 校	ラ グ ビ ー	-
19	明 誠 高 校	-	卓 球
		-	柔 道
19校		18種目	15種目

※陸上競技、水泳競技（競泳・飛込）、ボクシングは、個人を指定し強化を図る。

(別表2)

国体女子種目指定校

No.	学 校 名	競 技 種 目
1	石 見 智 翠 館 高 校	ラ グ ビ ー フ ッ ト ボ ー ル
2	出 雲 農 林 高 校	ウ ェ イ ト リ フ テ ィ ン グ
3	隠 岐 島 前 高 校	レ ス リ ン グ
4	松 江 商 業 高 校	サ ッ カ ー
4校		4種目

(別表3)

令和2年度中学生指定競技種目及び指定人数一覧表

No.	競技種目	性別	人数				
			指導者	団体	個人	小計	合計
1	陸上競技	男女	4		40	44	44
2	剣道	男子	1	7		8	16
		女子	1	7		8	
3	柔道	男子	1		7	8	16
		女子	1		7	8	
4	卓球	男子	1	8		9	18
		女子	1	8		9	
5	水泳(競泳・飛込)	男女	4		18	22	22
6	バスケットボール	男子	1	16		17	34
		女子	1	16		17	
7	バレーボール	男子	1	13		14	28
		女子	1	13		14	
8	ソフトボール	女子	1	18		19	19
9	サッカー	男子	1	18		19	19
10	ソフトテニス	男子	1	8		9	18
		女子	1	8		9	
11	バドミントン	男子	1	7		8	16
		女子	1	7		8	
12	ホッケー	男子	1	15		16	32
		女子	1	15		16	
13	新体操	女子	1		4	5	5
計			27	184	76	287	287

(別表4)

平成29年度～令和2年度 西部・隠岐拠点校

NO	学校名	男子	女子
1	江津高校	ハンドボール	ハンドボール
2	浜田高校	バレーボール	バレーボール
		体操	体操
		バスケットボール	—
3	益田高校	—	バスケットボール
4	益田翔陽高校	サッカー	—
5	隠岐水産高校	ヨット	ヨット
		相撲	—
5校		7種目	5種目